

目 次

はしがき

第 1 章 君が代訴訟平成23～24年最高裁判決…………… 1 ——起立・君が代斉唱の職務命令と懲戒処分

- はじめに 1
- I ピアノ伴奏事件判決とその先例 2
- II 平成23年の判決 11
- III 平成24年の判決 23
- IV 君が代訴訟の視角 31

第 2 章 政教分離原則と住民訴訟最高裁判決…………… 37 ——砂川政教分離訴訟と白山比咩神社大祭奉賛会事件

- はじめに 37
- I 砂川訴訟 37
- II 大祭奉賛会事件 55

第 3 章 自治体行政委員の報酬制度についての法と判例 …… 69 ——行政委員の月額報酬制度の適法性

- はじめに 69
- I 行政委員の報酬に関する規定の変遷と支出差止めの訴え 70
- II 1 審判決 82
- III 2 審判決 91
- IV 下級審関連判決 109
- V 最高裁判決 118
- むすび 125

第4章	判例にみる自治体公務員・教員の飲酒運転と懲戒免職処分	131
	——懲戒免職処分と退職金不支給処分の適法性	
	はじめに	131
	Ⅰ 懲戒処分の意義と懲戒処分に対する裁判所の審査方法	134
	Ⅱ 平成17年迄の公務員の飲酒運転と懲戒免職処分に関する判例	140
	Ⅲ 平成18年以降の公務員・教員の飲酒運転と懲戒免職処分に関する判例	146
	Ⅳ 懲戒免職処分と退職金	177
	おわりに	183
第5章	判例にみる自治体の国家賠償責任	189
	——情報公開と戸別訪問調査に係る賠償責任	
	はじめに	189
	Ⅰ 大洲市情報公開事件	191
	Ⅱ 渋谷区情報公開事件	206
	Ⅲ 関ヶ原町署名者戸別訪問調査事件	215
第6章	「法人の人権」に関する一考察	227
	——法人の目的外行為をめぐる紛争を対象に	
	はじめに	227
	Ⅰ 八幡製鉄政治献金事件	231
	Ⅱ 国労広島地本事件	250
	Ⅲ 強制加入団体（公益法人）をめぐる事件	263